

チーム対抗タイムアップシュートバトル 競技規則 2020年

- 1 バトルの時間 ○予選・決勝共に2分間で行います。
- 2 ボールの数 ○各チーム1個です。
- 3 人数 ○選手15名及びリバウンドをとりシューターにパスをする監督1名。
○選手登録をしている人数で行います。(最低8名, 最高15名)
○15名に満たないチームで, 低学年の控え選手などを入れたいチームは, 15名までは出場させてもかまいません。
○どのチームも8名を下回ったり, 15名を上回ったりしないでください。
○当日、けがや病気等でオープン参加になったチームは出場できません。
○15名の選手登録をしているのに, シュートのうまいプレイヤーのみ8名を選抜して, 出場させることはできません。
○オープン・合同・混合のチームは予選には参加することができますが、決勝に進むことはできません。
- 4 ルール
 - ①プレイヤーは, フリースローラインを先頭に, 一列に並びます。
 - ②バトル開始の合図と共に, 一番前の選手からフリースローを行います。
 - ③フリースローをした選手は, シュートが入っても入らなくても, シュート後は列の最後に並び, 再びまわってくる順番を待ちます。
 - ④リバウンドは, 監督の先生が一人, 次のプレイヤーにパスをします。リバウンドボールが次の選手の方に行った場合には, そのままシュートにつなげてかまいません。
 - ⑤ボールがリングにはさまった場合には, 監督の先生がとってプレーを続けます。
 - ⑥シュート前にフリースローラインを越えたシュートは, バイオレーションとし, 得点としませんが, シュート後にラインを越えた場合は, バイオレーションになりません。
(一般ルールのスリーポイントと同様の考え方です)
- 5 その他のルール
 - ①シュートバトル決勝に出場できるチーム数
女子: 各会場から1チームずつ(8チーム)
男子: 各会場から1チームずつ(8チーム)
 - ②各会場で同点チームが複数の場合は, 該当するチームでフリースロー(誰が出てもかまわないが1人1本しかシュートできない)を行います。1本でも差が出たところで勝敗を決します。
(フリースロー1本目からのVゴール勝負)
 - ③各コート2チームずつ計4チームでバトルを行います。交代は速やかに。デジタイマ1分(減算計時)を, 4チームが使ってバトルを行います。得点は, デジタイマを使ってカウントします。
 - ④決勝で同点のチームが複数の場合は, 60秒間の延長戦を行います。
 - ⑤シュートバトルの決勝は, 1月26日(日)12:20からの予定です。
 - ⑥交通条件等で, 決勝出場権を得ても出場できない場合は, 予選から出場することができません。大会最終日の決勝に確実に参加することができるチームのみ, 予選に出場することができます。
- 6 表彰 ○男女ともに決勝出場チームの中から, 上位3位までのチームを表彰します。